

# 応用物理学会/SEAJ 共催 「春季学術講演会シンポジウム」開催報告

人財開発専門委員会では、界面ナノ電子化学研究会およびインダストリアルチャプターと合同で応用物理学会シンポジウム・ランチョンセミナーを企画・開催しています。2018年3月特別シンポジウム（早稲田大学）からスタートした本シンポジウムは、学会内でも人気のシンポジウムとして定着し、応物学術講演の中でも大変注目されております。今回で14回目を迎える本企画は、2026年3月16日（月）に学術講演会会場である東京科学大学・大岡山キャンパスおよびオンラインのハイブリッドで開催しました。

## 「就活生必見！」シリーズシンポジウム

応用物理学会シンポジウムは人財開発専門委員会の前身である大学プロジェクトのイベントとして始まりました。応用物理学会関連の技術者交流から着想されたもので、2017年に界面ナノ電子分科会、産学協働研究会（現インダストリアルチャプター）およびSEAJで共同企画・提案されたことが始まりです。

半導体の製造においては、常に技術的なブレイクスルーが求められ、過去もそして現在も業界関係者が一丸となり

新たな開発へ挑んでいます。シンポジウムは半導体業界に関わる技術者の方々に未来へのビジョンとそれを実現するための挑戦の数々について、次代を担う学生の皆様に語っていただく場として企画しています。

今回のテーマは、「就活生必見!! 理科学の知と技術者の挑戦 ～AI×半導体の新世界～」でした。AIは、仕事だけでなく、公共サービスや普段の生活にも幅広く活用されていて、すでに身近なものになっています。そして、これからもAIの活用の用途は拡大をみせることが予想され、例えば少子高齢化による人手不足など私たちがこれから抱える社会的な課題に対するソリューションの一助として期待されます。このようなAIを活用した社会の更なる発展に不可欠となるのが半導体の進化であり、またその半導体の進化を支えるのが製造装置となります。

今回のシンポジウム参加者数は231名（現地129名+オンライン102名）と大盛況でした。本シンポジウムは春と秋に開催され、通常の春開催の参加人数は秋開催に比べ少ない傾向がありますが、過去の春開催実績を大幅に上回り、秋開催並みの集客を達成しました。

## 就活生必見!!シリーズ タイトルと基調講演者

開催回数	開催日	場所	就活生必見!!シリーズ タイトル	基調講演者	
				1	2
1	2018/03/19	早稲田大学	AI・IoT・ビッグデータで爆発的に拡大する半導体産業を支える日本の技術 ～若手社員の現場の声とともに～	在原製作所 辻村学	-
2	2019/03/11	東京工業大学	知ってますか？ エレクトロニクス産業が拡大し続けていることを！ ～日本が支える世界のスマート社会と若手エンジニアが語る「やりがい」～	東芝メモリ 西山彰	東京エレクトロン 保坂重敏
3	2020/09/10	WEB	車は半導体で出来ている！ ～ニューノーマルの社会基盤を支える半導体技術と研究者のやりがい～	デンソー 磯部良彦	東京精密 高橋将友
4	2021/3/18	WEB	Withコロナ時代に加速するDXに欠かせない半導体	みずほ証券 山本義継	キャン 吉崎教裕
5	2021/9/11	WEB	半導体の進化無くしてAIの進化無し	キオクシア 出口淳	SUMCO 小森隆行
6	2022/3/24	青山学院大学/WEB	カーボンニュートラルは半導体が切り拓く	野村證券 和田木哲哉	-
7	2022/9/22	東北大学/WEB	私は応物で就職を決めました	マイクロンメモリジャパン 青砥なほみ	-
8	2023/3/24	上智大学/WEB	日本が止まると世界が止まる！ ～わたしたちの半導体レジェンド技術～	慶応義塾大学 林 喜宏	-
9	2023/9/21	熊本城ホール/WEB	業界はあなたを求めている！ ～成長する半導体産業を未来へつなぐ多様な人財～	tsmc 佐野 謙一	-
10	2024/3/23	東京都市大学/WEB	未来への挑戦状 ～半導体が開く未来社会へのビジョン～	Rapidus 石丸 一成	-
11	2024/9/19	朱鷺メッセ(新潟)/WEB	未来をあなた自身の手で！ ～半導体が生み出す新しい世界～	アセントロボテックス 久寿良木 健	-
12	2025/3/15	東京理科大学/WEB	あなたならできる半導体のイノベーション ～創造力で新しい時代を～	同志社大学 森 良弘	-
13	2025/9/9	名城大学/WEB	次世代を担う頭脳 ～半導体産業の最前線～	株式会社ソリナック 近藤 誠一	-
14	2026/3/16	東京科学大学/WEB	理科学の知と技術者の挑戦 ～AI×半導体の新世界～	株式会社 Preferred Networks 岡野原 大輔	-

第73回応用物理学会春季学術講演会シンポジウム

就活生必見!!

# 理科学の知と技術者の挑戦

～AI×半導体の新世界～

2026年3月16日(月) 13:30～16:25

東京科学大学 大岡山キャンパス&オンライン  
応物講演会内WL1\_401会場 (西講義棟1・4階)

参加無料

**基調講演** 株式会社Preferred Networks 岡野原大輔  
「半導体の進化が生み出す知能」

**技術者講演**

- キオクシア株式会社 片岡岳  
光学検査技術とAIの協働が描く半導体後工程の未来
- 東レエンジニアリング株式会社 本間飛翔  
NGR AI向け先端半導体検査計測への挑戦
- アプライドマテリアルズジャパン株式会社 加藤大輔  
AI of the People, by the People, for the People
- 株式会社日立ハイテク 城野航平  
AIで革新する半導体計測ソフトウェア開発
- 株式会社ニコン 黒川雅詩  
微細化だけがゴールじゃない—顧客体験で選ばれる装置へ
- 株式会社KOKUSAI ELECTRIC 鬼頭聖弥  
プラズマを設計する—シミュレーションで挑む装置開発
- 株式会社SCREENセミコンダクターソリューションズ 上野智宏  
開発最前線の生成AI活用術! 最新技術で新たな価値を生むソリューションクリエイター
- キャノン株式会社 佐藤秀司  
AI半導体時代の多様化ウエルに挑む—露光装置の搬送ソフトウェア開発
- ソニーセミコンダクタソリューションズ株式会社 関根友博  
世界の"見え方"を一緒にアップグレードしよう—AIとともに加速するイメージセンサ開発～

主催 応用物理学会・日本半導体製造協会SEAJ  
共催 界面ナノ電子化学研究会・インダストリアルチャプター  
公益社団法人 応用物理学会事務局  
問い合わせ先 Tel: 03-3828-7721 Fax: 03-3828-1810 E-mail: meeting@jsap.or.jp

シンポジウムパンフレット

今回、基調講演には、日経ビジネスの AI リーダーズ100 にもご紹介された、Preferred Networks の代表取締役社長 岡野原大輔様をお迎えし、「半導体の進化を生み出す知能」をテーマに、AIの進化、AIの今後の広がり、そしてAIの更なる進化については半導体とそれを支える半導体製造装置が重要であることを、お話いただきました。厚生労働省の「現代の名工」にも選出された日本を代表する AI 研究者でもある岡野原様の講演は、事務局でも今プログラムでも目玉の企画であると自負しており、実際に、本講演を目的に学生だけでなく多くの社会人の参加者も散見され、会場も満席となるような盛況ぶりでした。熱のこもった岡野原様の講演は、参加者を引き込み、また会場を熱気に包み、過ぎる時間の速さを感じるものとなりました。シンポジウムアンケートでも、「AI全体の動向がよくわかり、大変勉強になった」との嬉しいコメントを頂きました。

基調講演後には半導体関連企業9社による技術者講演が行われました。シンポジウムのテーマである「理科学の知と技術者の挑戦 ～AI×半導体の新世界～」の通り、様々な経歴や経験の異なるエンジニアの皆様が、半導体並びに半導体製造装置の開発を通して体験された自身の仕事へのやりがいやイノベーションへの飽くなき挑戦を、強い情熱をもってわかりやすく、各社10分の限られた持ち時間で余すことなく語っていただきました。それぞれのご講演者より、ハードウェア（装置）、プロセス、計測、データ解析など様々な分野での AI 開発もしくは AI を活用した業務について語っていただき、学生の皆さまにとっても、自身の将来を投影できる技術者の講演により、今後の研究はもちろん、

## 2026応用物理学会春季学術講演会シンポジウム シンポジウムプログラム

2026年3月16日(月)

司会：横浜国立大学 為近教授

時間	項目	所属	講演者	タイトル
13:30～13:35	開会挨拶	応用物理学会副会長 (株式会社 東芝)	江崎 瑞仙 様	
13:35～14:25	基調講演	株式会社 Preferred Networks	岡野原 大輔 様	半導体の進化が生み出す知能
14:25～14:35	質疑応答			
14:35～14:45	技術者講演	キオクシア株式会社	片岡 岳 様	光学検査技術とAIの協働が描く半導体後工程の未来
14:45～14:55		東レエンジニアリング株式会社	本間 飛翔 様	NGR AI向け先端半導体検査計測への挑戦
14:55～15:05		アプライド マテリアルズ ジャパン株式会社	加藤 大輔 様	AI of the People, by the People, for the People
15:05～15:20		* 休憩/名刺交換		
15:20～15:30		株式会社 日立ハイテク	城野 航平 様	AIで革新する半導体計測ソフトウェア開発
15:30～15:40		株式会社ニコン	黒川 雅詩 様	微細化だけがゴールじゃない—顧客体験で選ばれる装置へ
15:40～15:50		株式会社KOKUSAI ELECTRIC	鬼頭 聖弥 様	プラズマを設計する—シミュレーションで挑む装置開発
15:50～16:00		株式会社SCREENセミコンダクターソリューションズ	上野 智宏 様	開発最前線の生成AI活用術! 最新技術で新たな価値を生むソリューションクリエイター
16:00～16:10	キャノン株式会社	佐藤 秀司 様	AI半導体時代の多様化ウエルに挑む—露光装置の搬送ソフトウェア開発	
16:10～16:20	ソニーセミコンダクタソリューションズ株式会社	関根 友博 様	世界の"見え方"を一緒にアップグレードしよう—AIとともに加速するイメージセンサ開発～	
16:20～16:25	閉会挨拶	SEAJ	渡部 潔 専務理事	

※12:15～12:55 ランチセミナー  
→(間隔: 35分) → 13:30～シンポジウム

会場：東京科学大学 大岡山キャンパス

## シンポジウム技術者講演

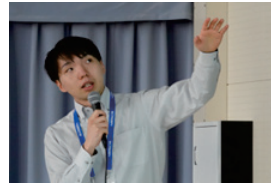
司会  
横浜国立大 為近先生



開会挨拶 応用物理学会副会長 江崎 様



基調講演 Preferred Networks 岡野原 様



キオクシア 片岡 様



東レエンジニアリング 本間 様



アプライド マテリアルズ ジャパン 加藤 様



日立ハイテク 城野 様



ニコン 黒川 様



KOKUSAI ELECTRIC 鬼頭 様



SCREENセミコンダクターソリューションズ 上野 様



キヤノン 佐藤 様



ソニーセミコンダクタソリューションズ 関根 様



閉会挨拶 SEAJ専務理事 渡部 潔

卒業後の進路選択に大きな参考になったものと期待しています。また今回は、初めての試みとして、講演の途中でコーヒープレイクを設定したことにより、参加者は事務局が用意したドリンクでリフレッシュしながら、3時間の長丁場を有意義に過ごせたと思います。

そして、技術者講演のあと、最後にSEAJの渡部潔専務理事より閉会の挨拶をいただきました。

各社の講演をお聞きして、社会的な課題解決に向けた先端半導体の開発には、様々な分野の専門性をもった技術者の皆さまによる日々の研鑽と飽くなき挑戦による情熱の賜物だということに改めて気づかされ、事務局も大きな刺激を得られました。

### ランチョンセミナー

本ランチョンセミナーは、応用物理学会シンポジウムのコラボレーション企画として、例年シンポジウムの前後に半導体業界の魅力を発信する目的で実施しています。これは、将来の半導体業界を担うことが期待される応用物理学会の学生会員の皆さまを中心に、半導体業界をどのように捉えて理解していただいているのか、業界・企業のどのようなことを知りたいのかなど、就職活動や就職に対する不安に対し、リアルな情報を提供することで、半導体の世界に興味関心を少しでも持っていただくきっかけにしたいという想いで誕生した企画になります。今回は、2025年3月に引き続き、シンポジウム前に本セミナーを開催するという

試みでしたが、事前に準備したお弁当が開始前に完売するほどの盛況ぶりでした。「学生のためのランチョンセミナー『業界研究：“中の人”が語る、半導体業界で働く魅力』」と題し、参加者全員がインタラクティブにコミュニケーションできるアプリケーションを活用し、会場全員が参加する人気の企画です。参加者がスマートフォンで匿名投稿した質問に対し、シンポジウム登壇者がパネリストとなり本音で回答し、そのパネリストの回答に対する参加者の反応をリアルタイムで確認しながら、交流を深めるものです。

今回は、新たな取り組みとして、「就活お悩み100本ノック」と題して、岩本花子委員（SCREENセミコンダクターソリューションズ）と林義之委員（日本マイクロニクス）が、限られた時間で、その場で寄せられた質問に次々と回答していくことにチャレンジしました。2人の絶妙な掛け合いで行われる本セミナーは参加者からのアンケート結果も好評で、うれしいコメントも多数寄せられています。

就職活動を進めるうえで、学生の皆さんにとって関心のある様々な質問（仕事のやりがい、働くうえでの苦勞、英語の使用頻度など）をいただきましたが、時間の関係で回答できなかった約40個の質問につきましては、後日、委員メンバーと講演者にご協力をいただき Q&A リストを作成し、SEAJのWebページに本年9月末まで掲載し、どなたにでもご覧いただけるようにしています。

本ランチョンセミナーのもう一つの目玉である「豪華なお弁当」につきましては、企画段階からメンバーで議論を

重ね、少しでも参加者の皆さまに満足いただけるように心がけています。委員メンバーの所属会社若手社員に事前ヒアリングをおこない、「学生は肉が好き」という意見をもとに、様々な肉（牛肉、豚肉、鶏肉）が少しずつ入った幕の内弁当を用意しましたが、参加者の皆さまには高い評価をいただいています。

本企画はシンポジウムのひとつのイベントとして定着し、参加者にとって有意義な場として、好意的に評価いただ

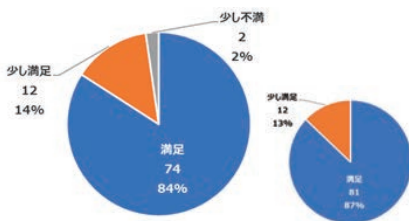
ていると感じます。今回のランチオンについては、目の前の反対側の会場でもランチオンセミナーが開催されていたにも関わらず、セミナー参加者のうち、約2割がリピート参加という結果が得られています。就職活動に直面する学生の皆さまにとっては、抱える不安を解消して、より前向きな就職活動につなげることの一助になったものと感じています。そして、このシンポジウムやランチオンセミナーを通じて、「半導体関連産業の仕事が様々な専門分野と関連し

## ランチオンセミナー アンケート

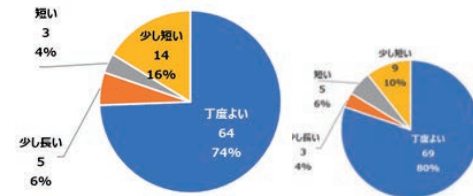
回答：88件

ご参考）2025秋86件←2025春34件←2024秋31件←2024春15件←2023秋49件

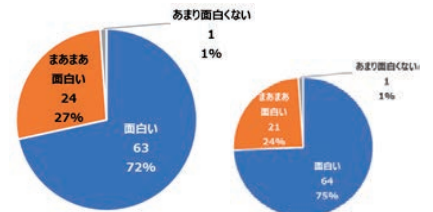
### 1. お弁当には満足いただけましたか？



### 3. ランチオンセミナーの時間（長さ）はどうでしたか？



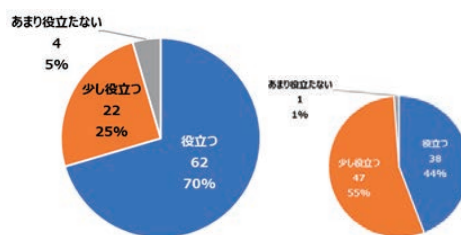
### 5. 「Slido」を用いた会場参加型企画の印象はいかがでしたか？



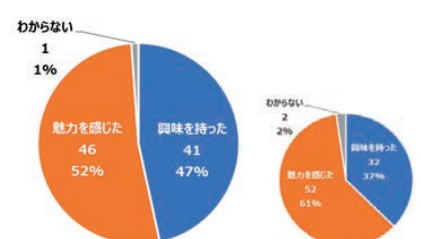
### 2. お弁当の種類、中身についてリクエストがあれば記載ください。

- ・美味しかったです。（4人）
- ・良い。
- ・満足。
- ・肉多めで嬉しい。
- ・今回の中身で十分。
- ・量がもう少しほしい
- ・ご飯がもつとあって良いと思った。
- ・少ししょっぱかったので、うす味を。
- ・天ぷらなど、でも今でも全然好き。
- ・お肉
- ・魚
- ・まつたけ
- ・温かい汁物
- ・あじご飯
- ・オムライス
- ・お水

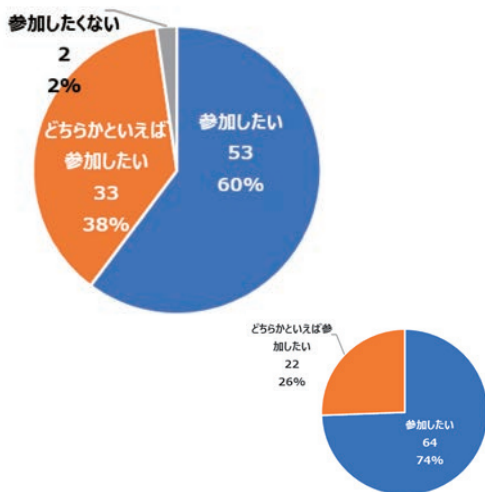
### 4. ランチオンセミナーは皆さんの業界研究のお役に立ちましたか？



### 6. 半導体業界についてどのような印象を持ちましたか？



### 7. 次回以降も私共のランチオンセミナー企画に参加したいと思われますか？



### 8. 本ランチオンセミナーについてご意見・ご要望をお願いします。

- ・実際に働いている方たちのリアルが聞けた。
- ・参考になりました。
- ・楽しかったです。
- ・自身のキャリアを考える上で大変役に立ちました。
- ・博士卒の社員にも参加いただけるとありがたいです。
- ・もっとSlidoによる質問コーナーを続けたい。
- ・司会のお二人以外の登壇者の方の声が小さく聞き取り辛いことが多かったので、マイクの音量等を調節してほしい。
- ・“中の人”が正直に質問に答えてくれる点よかった。でも、タイトル「半導体業界で働く魅力」というところからは離れているような気がした。
- ・参加者と登壇者のミスマッチがおきているように思われた。可能な限り参加者のバックグラウンドを調べたり、内容をもう少し開示するとよいかもかもしれない。
- ・手前に傾いている机だったのでお弁当が食べにくかった。
- ・ありがとうございました。秋もまたよろしく願いいたします。
- ・もう就職してしまうので次回は参加できませんが、毎回司会の人々が面白く楽しませていただきました。毎回美味しいお弁当をありがとうございました。

※円グラフの小さは、前回のシンポジウムのデータです（2025年9月）。

ている」こと、「様々なバックグラウンドを持つ方々が活躍している」こと、「学んできた専門知識や取り組み方が活かせる」こと、「就職後にも選択肢があり、やりがいやキャリア形成は自ら育むことができる」こと、「社会的課題の解決に貢献できる」ことなどを感じ取っていただけたものと考えています。

## ■次回の応用物理学会シンポジウム

今回のシンポジウム、ランチョンセミナーも大変好評であり、学生の皆さまをはじめとする聴講いただいた皆さまに半導体業界の重要性や面白さについて認識いただけたものと確信しています。そして、講演者として参加いただいた技術者の皆さまも普段接点のない専門家同士で交流することができ、良い刺激を受けることができたものと考えています。

春の応用物理学会は終わったばかりですが、秋の開催に

向けて、準備がスタートしています。次回、2026年秋の応用物理学会学術講演会は2026年9月8日～9月11日に、北海道札幌市の北海道大学札幌キャンパスで開催されます。人財開発専門員会として、引き続き業界関係者や学生の皆さまに満足いただけるイベントを企画・開催していきます。

## 謝辞

シンポジウム、ランチョンセミナー開催にあたり、講演者の皆さま、界面ナノ電子科学研究会、インダストリアルチャプター、応用物理学会事務局、そしてご支援いただきました会員企業と多くの皆さまへ厚く御礼申し上げます。

(人財開発専門委員会 株式会社日立ハイテク 小林 健二 / 高梨 順二 / 株式会社 KOKUSAI ELECTRIC 塔本 浩紀)



シンポジウム講演者とスタッフ集合写真